

令和5年6月9日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 村山 俊雄 様

代表者 鈴木 照一
記録者 遠藤 敬知
班 員 渡辺 博司

議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	令和5年5月15日（月）19時00分～21時00分	
2 会 場	市立荒谷公民館	
3 欠 席 議 員	なし	
4 参 加 者 数	7名	
5 報 告 内 容	令和4年度の議会活動状況など	
6 意見交換の内容 （議会・議員及び市政に対する意見、提言、要望等）	出された意見等	当日の回答
	市民 「議会だより」を見る市民は、少ないと思う。結構な予算と思うが、年1回の発行でも良い。 「市報」の表紙が変わって、市報のイメージが無く、インパクトもなく見にくい。どのくらい読まれているのか、アンケート調査をすべきでは。	議員 アンケート調査について、意見があったことを所管課に伝える。 （調査結果） 市報てんどうに関するアンケートは令和4年3月に実施し、アンケート結果を同年10月のリニューアルの参考とした。アンケートでは、「市報てんどうを読んでいますか」という設問を設け、多くの方から「読んでいる」という回答をもらっているため、現段階でアンケートを実施する予定はない。

		<p>今後も多くの方から市報てんどうを手にとってもらえるよう紙面内容の充実を図るとともに、誰でも・いつでも・どこでも確認できるよう市公式ホームページに掲載していく。</p>
	<p>市民 「荻野戸・芳賀線の整備について」 南北線は整備されているが、交差する東西線が整備されていない。車の通行も多く、十字路付近では相互通行不能で、さらに道幅が狭く危険で歩行者が通行できない状況である。7～8年前に要望書を提出しており、早急に対応をお願いしたい。</p>	<p>議員 要望書への対応状況を確認し、所管課に伝え、回答する。 (調査結果) 当該路線については、平成27年に荒谷原町内会から要望があり、市道整備計画に組み入れている。 現在、市道整備の要望は、全体で約70路線の要望がある状況で、順次、着手した事業を、完了に向け、一つ一つ取り組んでいる。 新規事業の着手については、市道整備計画を基に、整備効果や難易度、地域の協力状況、市全体のバランスなどを総合的に検討し、地域代表者と協議しながら、事業に着手している。</p>
	<p>市民 荒谷に公園が少ない。即円寺近くに桜がきれいに咲く小さな場所がある。 子育て世代が静かにくつろげる公園に整備してほしい。</p>	<p>議員 現在の公園整備は、避難場所となる防災公園的なものであるが、可能かどうか所管課に伝える。 (調査結果)</p>

		<p>集落公園の整備については、地元町内会等で整備箇所の検討、用地の協力依頼、整備後のトイレ清掃などの日常的な維持管理体制など、様々な課題を検討することになる。引き続き地域で話し合っ て、建設課へ協議いただきたい。</p>
	<p>市民 子育てしていると、心細いことも多く、公民館に保健師さんとか呼んでもらえないか。</p>	<p>議員 子育て等の相談については、市報等にも掲載しており、心配や不安なことがあれば、市に直接連絡いただいても対応可能である。</p>
	<p>市民 荒谷の場合、嘱託員と町内会長が異なるため、町内会長の手当が無い。地域活動の一環として、年1回の町内会長や各種団体役員の意見交換会の費用を市で助成してほしい。川西町では、助成していると聞くがどうか。</p>	<p>議員 地区によっては、町内会長が嘱託員を兼ねるケースが多いと思うが、対応可能かどうか市に伝える。</p> <p>(調査結果) 嘱託員は、市から個人に対し委嘱し、主に行政との連絡の役割を担っていただいております、その役割に対して市から謝礼を支払っている。</p> <p>一方で、町内会等の自治組織は、地縁に基づく任意の団体であり、その団体の長である町内会長は、地域の実情に応じた住みやすい環境づくりや様々な課題を解決するために先頭に立って取り組んでいただく役割を担ってい</p>

		<p>ただいっており、町内会等の運営に必要なルール等についても、住民の皆さんの話し合いにより決めていただくものであると認識している。</p> <p>そのため、町内会長等の手当については、各町内会等の予算の中でその職責に応じた手当を決めて支給していただきたい。</p> <p>また、町内会長や各種団体役員の見解交換会の費用助成についても、現在のところ助成する考えはない。</p>
7 所 感	<p>見解交換会のテーマを「地域の課題等」にしたことで、多くのご意見をいただきました。議会で共有したいと思えます。</p>	